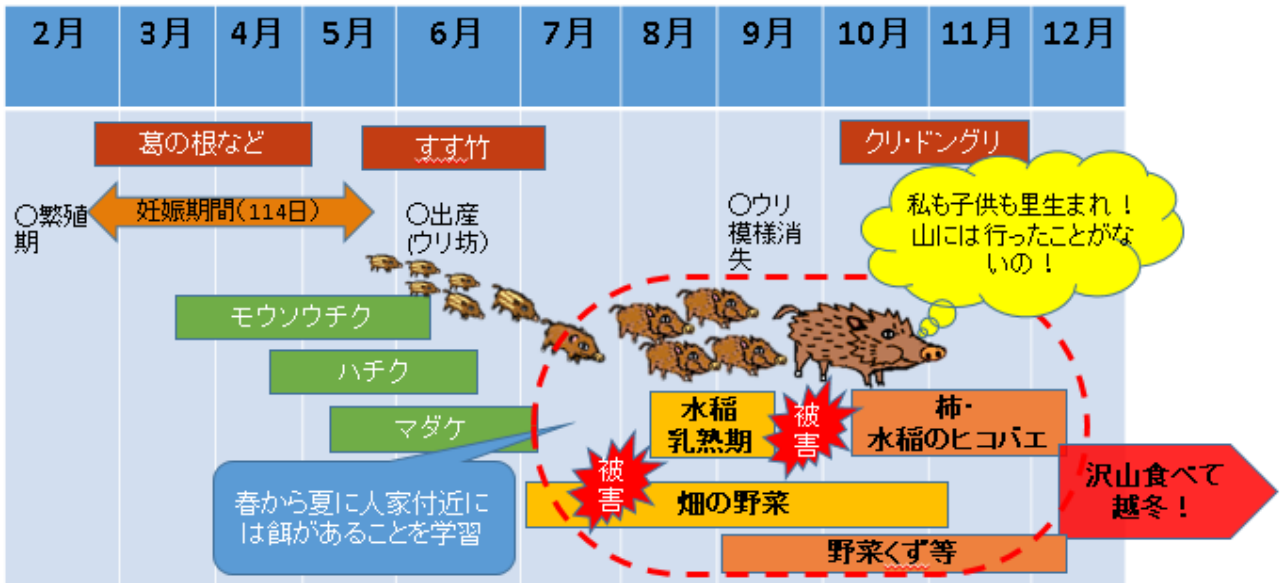


# 9 10 11 月

## イノシシ・サル対策のための 秋起こし・柿伐採月間

令和3年9月  
富山農林振興センター

### イノシシの生活と主な餌



●秋季は水稲の収穫が終わり、イノシシ対策が手薄になりがちですが、里に定着させてしまうポイントの時期です。無意識に餌付けしてしまわないよう以下に留意しましょう。

### ポイント①・・・餌となるヒコバエ・収穫残さ等を処分する!

人里で農作物の味を覚えたイノシシは山にドングリがなっているにもかかわらず山へは行きません。水田の二番穂（ヒコバエ）や畦畔の葛の根・家庭菜園の野菜や収穫残さ、人間が食べなくなった柿や家庭からの生ごみなどを餌にして越冬に備える体力をつけます。

水田は秋起こしを行いヒコバエが発生しないようにし、野菜残さや生ゴミはエサ化しないように鋤き込みや堆肥化し、管理できない放任果樹は集落ぐるみで伐採するなどの処分をするようにしましょう。

### ポイント②・・・電気柵は通電しないのであればすぐ撤去!

収穫後の水田に通電しないまま放置された電気柵を見かけます。イノシシが電気柵を怖がらなくなるため、次年の被害に結びつきます。通電しないのであればすぐ撤去しましょう。<電気柵の撤去方法を動画で紹介しています。富山農林振興センターHP>



動画 QR コード

問合せ先  
富山農林振興センター 企画振興課 電話 444-4475